

No.6 別紙

1 活動名 ソマミチツアー2019（県民の森ガイドツアー）参加

2 研修の目的

(1) 本市における課題 本市総面積の約8割が森林。未来に残す森林のため、森林と木材を有効利用する森林計画の推進

(2) 研修の必要性 松本市入山辺、市街地からほど近い場所にある旧県民の森。森の中のアクティビティ体験を通じて有効活用を模索する

(3) 研修項目 研修内容と同様

3 研修内容

(1) 日時 令和元年11月30日

(2) 会場 入山辺県民の森 旧キャンプ場（長野県松本市入山辺三城）

(3) 出席者 1名 神津ゆかり

(4) 内容

ア カラマツ植林地の視察

イ 県民の森で、森を感じ、森を知る

ウ 人と森との関わり、森の楽しみ方を考える

(5) 成果・所感等

「岳都松本」。山と暮らす、山との暮らし。山、森、木を身近に暮らす松本ならではのライフスタイルとは？林業、製材業、設計、デザイン、まちづくりなど、

「木・森」に係わるあらゆる専門家が集まって、木と森の可能性を探っている団体

「ソマミチ」。本市や信州産の木材を使う社会の仕組みをつくり、ライフスタイルをひろげる。また、再生可能エネルギーとしての木材、エネルギーや木材の地産地消、顔の見える関係のなかでの経済の循環と発展が期待できると感じた。

4 政務活動費

(1) 使途項目 研究研修費

(2) 支出額 9,665円（交通費 1,665円、参加費 8,000円）